A picture containing logo

Description automatically generated

MFA ドリップメールキャンペーンテンプレート

このテンプレートの使用方法:

このサンプルドリップメールキャンペーンは、多要素認証 (MFA) についてユーザを教育し、MFA の導入に向けて認知度を高めて機運を高めるために使用できます。このテンプレートは、Salesforce 製品で MFA を直接有効化することを前提としていますが、SSO ID プロバイダの MFA サービスを使用する場合にも応用できます。  
自分の組織でのロールアウトの詳細に合わせて各メールをカスタマイズし、会社のブランドを含めてください。

**注意**: 各メールで実際のロールアウトの詳細を指定する場所にはプレースホルダが記載されています。プレースホルダは [角かっこと赤色のテキスト] で示されています。

MFA メールキャンペーンの頻度は適宜決めてください。ドリップキャンペーンは 1 週間にまとめて行うこともできますし、数週間または 1 か月かけて行うこともできます。開始の前週にすべてのメールを送信する場合のスケジュールの例を示します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **開始 5 日前** | **開始 4 日前** | **開始 3 日前** | **開始 1 日前** |
| メール 1 | メール 2 | メール 3 | メール 4 |

**ヒント**:

* **受信者**: 必要な人にメールが届くように、適切な個人またはチームと連携してメールを送信してください。CEO、エグゼクティブスポンサー、ユーザの上司、IT 責任者などとの連携をお勧めします。
* **内容**: メールをカスタマイズして、トレーニングセッションやヘルプの入手方法などを記載してください。テンプレートには役に立つ動画へのリンクが記載されていますので、そのまま使用するか、または自分が用意した動画へのリンクに差し替えてください。テンプレートでは、MFA ロールアウトパックに含まれるオンボーディングリソースも推奨しています。
* **タイミング**: メールは最も開封率の高い火曜日から木曜日の間に送信するのがベストプラクティスです。

**メール 1: MFA 導入のお知らせと MFA の概要**

件名行:

予告: 多要素認証によってログインセキュリティが強化されます

本文:

[名前] 様

[社名] では、業務データとお客様のデータの保護を非常に重要視しています。サイバーセキュリティの脅威は増加の一途をたどり、手口も巧妙化している今、強力なセキュリティ手段を導入してログインセキュリティを強化することは、かつてないほど重要になっています。そのため、[日付] にすべての Salesforce アカウントに対して多要素認証 (MFA) を導入することに決定いたしました。

**MFA を利用する理由**

フィッシング攻撃やアカウント乗っ取りのリスクは高まる一方であり、皆さんのプライバシーや会社のセキュリティはリスクに晒されています。これらの脅威の前では、ユーザ名とパスワードだけでは十分な保護を実現できません。MFA は、パスワードに加えて、ログインしようとしているユーザの身元を確認するための検証手段を使用することで脅威を抑え込みます。MFA の概要と仕組みについては、こちらの[短い動画](https://salesforce.vidyard.com/watch/Zs9r7CyxF6Wu9rfNmMnmFf)をご覧ください。

**MFA の利点 (ユーザへの恩恵)**

* Salesforce アカウントにセキュリティ層を追加し、攻撃者による不正アクセスを防止します。
* 重要なデータやシステムへのアクセスを保護します。
* 次の攻撃の被害者になる可能性を抑えます。
* [会社固有の利点を追加してください]

**今後の予定**

これから [期間]以内に、MFA の詳細や変更について改めてお知らせします。質問や詳細については、[ロールアウトの詳細に関する FAQ や Slack チャネルまたはメールアドレスなどの連絡先を記入してください] までご連絡ください。

よろしくお願い申し上げます。

[組織名]

**メール 2: MFA の立ち上げまでのカウントダウンと変更点について**

件名行:

MFA の立ち上げまであと [##] 日 – 開始後の変更点

本文:

[名前] 様

[日付] に、すべての Salesforce ユーザに多要素認証 (MFA) が導入され、ログインセキュリティがさらに強化されます。MFA が有効になった後の変更点について説明します。

**MFA のしくみ**

MFA は、2 つ以上の検証方法 (要素) を使用して、ログインしようとしているユーザの身元を確認します。複数の身元証明を求めることで、攻撃者によるアカウントへの不正アクセスを非常に困難にします。仮にパスワードが漏洩したとしても、攻撃者は別の要素を知らなければログインできません。

MFA は、次の両方が揃っていなければアカウントへのアクセスを許可しません。

* 知っていること – Salesforce のユーザ名とパスワードです。
* 持っているもの – モバイルデバイスにインストールした認証アプリケーションや USB セキュリティキーなどです。

身近な MFA の例としては、ATM から現金を引き出すときに必要な 2 つの要素があります。ATM カードが「持っているもの」で、暗証番号が「知っていること」です。

**[Salesforce 製品] へのログイン方法の変更**

MFA は、簡単なログインステップを追加しますが、このステップは数秒で完了します。今と同じようにログイン画面でユーザ名とパスワードを入力して [Salesforce 製品]アカウントにログインします。

Graphical user interface, application, Teams

Description automatically generated

その後、追加の検証方法を指定するように求められます。使用できる検証方法のオプションについては、次のメールでご案内します。変更点はこれだけです。

**次のステップ:**

まだ何もしていただくことはありません。ただし、まだこの[短い動画](https://salesforce.vidyard.com/watch/Zs9r7CyxF6Wu9rfNmMnmFf)をご覧になっていない場合は、動画で MFA の仕組みについて勉強しておいてください。質問や詳細については、[ロールアウトの詳細に関する FAQ や Slack チャネルまたはメールアドレスなどの連絡先を記入してください] までご連絡ください。

よろしくお願い申し上げます。

[組織名]

Salesforce Platform 上に構築された製品の場合

**メール 3: MFA の立ち上げまでのカウントダウンと検証方法オプションのご案内**

件名行:

MFA の立ち上げまであと [##] 日 – 準備の方法をお知らせします

本文:

[名前] 様

[日付] に、すべての Salesforce ユーザに多要素認証 (MFA) が導入され、ログインセキュリティがさらに強化されます。今回は、現時点でできる準備についてお知らせします。

**身元を確認する方法の選択**

MFA が有効化された後は、ユーザ名とパスワードに加えて検証方法を指定することで Salesforce アカウントにログインします。どの検証方法 (複数可) を使用するか、今から考えておきましょう。バックアップとして複数の方法を設定して置くことをお勧めします。以下のオプションから選択できます。

|  |  |
| --- | --- |
| Salesforce Authenticator モバイルアプリケーション | インストールも操作も簡単です。このアプリケーションは、携帯電話に通知を送信し、ユーザは通知をタップするだけでログイン要求を簡単に承認できます。信頼できる場所から作業をしている場合は、Salesforce Authenticator の追加認証ステップを自動化することもできます。詳細については、[こちらの動画をご覧ください](https://salesforce.vidyard.com/watch/JyZ_mibupf6sOzMwvhtA3g)。 |
| サードパーティの認証モバイルアプリケーション (Google Authenticator、Microsoft Authenticator、Authy など) | 時間ベースのワンタイムパスワード (TOTP) コードを生成する任意の認証アプリケーションを使用できます。このオプションでは、アプリケーションから供給されたコードをログインプロセスで入力します。 |
| [ブランド名] セキュリティキー | セキュリティキーは、小さい物理デバイスで、コンピュータや携帯電話のポートに接続して使用します。ログインプロセスで要求されたら、キーを接続するだけで身元を確認できます。  セキュリティキーを使用する場合は、[連絡先情報] までご連絡ください。 |

**MFA ログインの検証方法の設定方法**

MFA で使用する検証方法を 1 つ以上登録する必要があります。登録プロセスでは、検証方法をユーザの Salesforce アカウントに結び付けることで、ログイン時に身元を証明できるようにします。検証方法は、MFA が有効化される前に登録しておくことができます。検証方法は、自分のプロファイルから登録します。

今忙しくて登録できなくても問題ありません。[日付] に MFA が有効化された後でログインすると、一連のわかりやすい画面プロンプトが登録プロセスを案内してくれます。

**今できること**

* MFA ログインで使用する検証方法を選択します。
* 事前に準備するために検証方法を登録しておきます。登録は数分で完了します。
* 登録のステップは検証方法ごとに少し異なります。検証方法の登録についての詳細は、[検証方法のオンボーディングリソースへのリンク] を参照してください。

質問や詳細については、[ロールアウトの詳細に関する FAQ や Slack チャネルまたはメールアドレスなどの連絡先を記入してください] までご連絡ください。

よろしくお願い申し上げます。

[組織名]

他の Salesforce 製品の場合

**メール 3: MFA の立ち上げまでのカウントダウンと検証方法オプションのご案内**

件名行:

MFA の立ち上げまであと [##] 日 – 準備の方法をお知らせします

本文:

[名前] 様

[日付] に、すべての Salesforce ユーザに多要素認証 (MFA) が導入され、ログインセキュリティがさらに強化されます。今回は、現時点でできる準備についてお知らせします。

**身元を確認する方法の選択**

MFA が有効化された後は、ユーザ名とパスワードに加えて検証方法を指定することで [Salesforce 製品]アカウントにログインします。どの検証方法 (複数可) を使用するか、今から考えておきましょう。バックアップとして複数の方法を設定して置くことをお勧めします。以下のオプションから選択できます。

|  |  |
| --- | --- |
| Salesforce Authenticator モバイルアプリケーション | インストールも操作も簡単です。このアプリケーションは、携帯電話に通知を送信し、ユーザは通知をタップするだけでログイン要求を簡単に承認できます。信頼できる場所から作業をしている場合は、Salesforce Authenticator の追加認証ステップを自動化することもできます。詳細については、[こちらの動画をご覧ください](https://salesforce.vidyard.com/watch/JyZ_mibupf6sOzMwvhtA3g)。 |
| サードパーティの認証モバイルアプリケーション (Google Authenticator、Microsoft Authenticator、Authy など) | 時間ベースのワンタイムパスワード (TOTP) コードを生成する任意の認証アプリケーションを使用できます。このオプションでは、アプリケーションから供給されたコードをログインプロセスで入力します。 |
| [ブランド名] セキュリティキー | セキュリティキーは、小さい物理デバイスで、コンピュータや携帯電話のポートに接続して使用します。ログインプロセスで要求されたら、キーを接続するだけで身元を確認できます。  セキュリティキーを使用する場合は、[連絡先情報] までご連絡ください。 |
| 組み込み Authenticator (Windows Hello、Touch ID、Face ID など) | コンピュータやモバイルデバイスに組み込まれている指紋や虹彩などの生体認証リーダまたは顔認識スキャナを使用して身元を検証します。組み込み Authenticator は、オペレーティングシステムで設定してある PIN やパスワードを使用して身元を検証する場合もあります。このオプションでは、別の認証アプリケーションや物理的なセキュリティキーではなく組み込みメカニズムを使用するため、MFA を合理化することができます。  組み込み Authenticator は、特定のデバイスに紐付けられています。複数のコンピュータからログインする場合は、各デバイスで組み込み Authenticator を登録するか、または組み込み Authenticator を持たないデバイスでは別の検証方法を登録する必要があります。 |

**MFA ログインの検証方法の設定方法**

MFA で使用する検証方法を 1 つ以上登録する必要があります。登録プロセスでは、検証方法をユーザの [Salesforce 製品] アカウントに結び付けることで、ログイン時に身元を証明できるようにします。

[日付] に MFA が有効化された後でログインすると、検証方法を登録するように要求されます。わかりやすい画面プロンプトが登録プロセスを案内してくれます。

**今できること**

* MFA ログインで使用する検証方法を選択します。
* 使用する検証方法を登録するためのステップを確認します。登録のステップは検証方法ごとに少し異なります。詳細は [検証方法のオンボーディングリソースへのリンク] を参照してください。

質問や詳細については、[ロールアウトの詳細に関する FAQ や Slack チャネルまたはメールアドレスなどの連絡先を記入してください] までご連絡ください。

よろしくお願い申し上げます。

[組織名]

Salesforce Platform 上に構築された製品の場合

**メール 4: 最終通知とオンボーディングの手順**

件名行:

MFA ログインは明日から開始されます - 準備はできていますか?

本文:

[名前] 様

[日付] の [時刻] に、業務データと顧客データのセキュリティを強化するために Salesforce の多要素認証 (MFA) を有効化します。この日時以降は、ユーザ名とパスワードに加えて検証方法を指定しないと Salesforce アカウントにはログインできなくなります。MFA の概要と仕組みについては、こちらの[短い動画](https://salesforce.vidyard.com/watch/Zs9r7CyxF6Wu9rfNmMnmFf)をご覧ください。

**今できること**

MFA ログインへの準備状況を確認してください。

* MFA ログインで使用する検証方法を選択します。セキュリティキーを使用する場合は、[連絡先情報] までご連絡ください。
* [日付] にすぐにログインできるようにするため、検証方法を今すぐ登録してください。登録は数分で完了します。
* 登録のステップは検証方法ごとに少し異なります。検証方法を (今、または MFA が有効化された後の初回ログイン時に) 登録する方法は、[検証方法のオンボーディングリソースへのリンク] を参照してください。

**ヒント**: MFA が有効化されたときにすぐに参照できるように、これらの手順を [ダウンロード][ブックマーク] してください。

**ヘルプの入手方法**

質問や詳細については、[ロールアウトの詳細に関する FAQ や Slack チャネルまたはメールアドレスなどの連絡先を記入してください] までご連絡ください。

よろしくお願い申し上げます。

[組織名]

他の Salesforce 製品の場合

**メール 4: 最終通知とオンボーディングの手順**

件名行:

MFA ログインは明日から開始されます - 準備はできていますか?

本文:

[名前] 様

[日付] の [時刻] に、業務データと顧客データのセキュリティを強化するために Salesforce の多要素認証 (MFA) を有効化します。この日時以降は、ユーザ名とパスワードに加えて検証方法を指定しないと [Salesforce 製品] アカウントにはログインできなくなります。MFA の概要と仕組みについては、こちらの[短い動画](https://salesforce.vidyard.com/watch/Zs9r7CyxF6Wu9rfNmMnmFf)をご覧ください。

**今できること**

MFA ログインへの準備状況を確認してください。

* MFA ログインで使用する検証方法を選択します。セキュリティキーを使用する場合は、[連絡先情報] までご連絡ください。
* [日付] にログインしたときに完了する必要のある MFA 登録ステップを確認します。登録のステップは検証方法ごとに少し異なります。詳細は [検証方法のオンボーディングリソースへのリンク] を参照してください。

**ヒント**: MFA が有効化されたときにすぐに参照できるように、これらの手順を [ダウンロード][ブックマーク] してください。

**ヘルプの入手方法**

質問や詳細については、[ロールアウトの詳細に関する FAQ や Slack チャネルまたはメールアドレスなどの連絡先を記入してください] までご連絡ください。

よろしくお願い申し上げます。

[組織名]